

科目名	障害児の発達援助法						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	1	2	後期			
担当者名	近藤 鉄浩 他	関連する資格	保育士資格 選択				
<b>授業概要</b> 障害の特性を理解し、障害のある子どもが日々の保育活動のなかで主体的に生活できるようになるための保育者の配慮や具体的な保育の展開方法を学ぶ。様々な保育・教育・福祉現場における支援の実際を知り、地域の中で行う障害児の発達援助について理解を深める。							
<b>到達目標</b> 1.子どもの発達と障害の特性に配慮した活動について理解できる。 2.発達障害のある子どもを中心に、子どもの全面的な発達を促す保育活動のあり方や個別的配慮について検討できるようになる。 3.保護者への育児支援、地域での生活について配慮できるようになる。				<b>成績評価方法</b> レポート、小テスト、授業態度			
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合(%)
定期試験（中間・期末）							
小テスト、授業内レポート	○	○					80
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度					○		10
プレゼンテーション							
グループワーク	○	○			○		10
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) オリエンテーション				小テスト グループワーク			
2) 障害のある子どもとの関わりについて				小テスト			
3) 障害のある子どもへの支援について				小テスト グループワーク			

4) 障害のある子どもの発達支援 その基本的あり方	小テスト
5) 障害のある子どもを支援する体制について	小テスト
6) 発達援助のための基本的な留意点 ①肢体不自由のある子ども	小テスト
7) 発達援助のための基本的な留意点 ②知的障害のある子ども	小テスト
8) 発達援助のための基本的な留意点 ③発達障害のある子ども	小テスト
9) 保育所における障害児の発達援助	小テスト
10) より良い発達障害児支援を行うには	小テスト
11) 障害児の支援 構造化について	小テスト
12) 障害児の支援 応用行動分析について	小テスト
13) 保育現場での対応について	小テスト グループワーク
14) 障害児を育てる親への支援	小テスト
15) まとめ	レポート
授業外学習	
毎回の授業内容を復習し、到達目標と照らしあわせて要点を理解すること。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
毎回レジュメを配布する。	障害児保育演習、障害者福祉
備考	
【オフィスアワー】近藤 鉄浩 kondo@ube-c.ac.jp	